

平成 27 年度関東高等学校女子バレーボール大会結果報告とお礼

向夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

この度、栃木県立宇都宮商業高等学校バレーボール部の第 69 回関東高等学校バレーボール大会出場にあたり、皆様方より温かく心強いご声援、過分なるご支援を頂戴し、深く御礼申し上げます。

本校バレーボール部において、本大会への出場は、平成 10 年度以来、実に 17 年ぶり 11 回目の出場となりました。開会式では、関東・全国で名をあげる強豪校と肩を並べ、堂々と胸を張って行進をすることができました。諸先輩方より受け継ぎました『敗棋に勝ちあり』の横断幕を前に厚くまとまった応援団の大声援に支えられながら、本校バレーボール部は、平成 27 年 5 月 30 日（土）、17 年ぶりに関東大会のコートに立ち、1 回戦、山梨県代表東海大甲府高等学校に挑んで参りました。序盤から、固さが見られ追いかける展開で中盤まで進みましたが、メンバーチェンジで我慢し凌ぎ中盤に追い上げる場面も見られたものの終盤までに追いつくことができず、18-25、17-25 のセットカウント 0-2 のストレートで初戦において涙をのむ結果となってしまいました。

3 年生にとっては、地元栃木県開催の関東大会出場を目指し入学から今日まで目標を見失わず全力で努力を積み重ねて参りました。1・2 年生においては、この悔しさを受け継ぎ新たな目標を掲げる事が出来た大会となりました。

本校バレーボール部は、これからも伝統の継承と新たな挑戦をテーマに日々努力していく所存です。今後ともご支援ご声援に応えるべくチーム一丸となって精進して参りますので、皆様方の温かいご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

文末ではありますが、皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、大会結果ならびに御礼の言葉とさせていただきます。



ご声援ありがとうございました！

栃木県立宇都宮商業高等学校バレーボール部一同

平成 27 年 6 月吉日

栃木県立宇都宮商業高等学校
バレーボール部監督 河内 滋

栃木県立宇都宮商業高等学校
バレーボール部保護者会長 星野 幸江